

「野の花の丘便り」8月下旬

いつまで続くこの暑さ

お盆を過ぎるとめっきり涼しくなるのが北海道の夏ではありますが、8月下旬というのにこの暑さ、いつまで続くのでしょうか。

「野の花の丘」はメインの花が終わりすっかり寂しくなってきました。それに代わってあの厄介者のセイタカアワダチソウの黄色い花が、我がもの顔で咲き誇っています。

オミナエシ、キンミズヒキ、トモエソウは黄色い花を頑張っ
て咲かせていますが、セイタカアワダチソウに圧倒されすっか
りかすんでしまっています。ツリガネニンジン、ヨツバヒヨドリ
ヒヨドリバナはほぼ終わりヤマハハコ、オトコエシの白い花は
脇役の感、エゾミソハギ、エゾノコンギク、カワミドリのピン
ク色も、量が少ないせいかあまり目立ちません。それでも昨年
見本園に移植したハンゴンソウが、背の高いてっぺんに何年ぶ
りかに黄色い花を咲かせ、喜ばせてくれました。

また少なくなっていたオミナエシの種を取って育て、Dブロッ
クに移植したのですが、その中に何株かオトコエシが混ざって
いました。オミナエシ（女）と思っていたものが、花が咲いて
オトコエシ（男）であることが分かりました。オトコエシは
ほとんどなくなっていたことから、びっくりするやら嬉しいやら。

女と男の区別も分からずに育てていたのです。

何年かぶりに咲いた！

ハンゴンソウ



女と男を間違えた！

オミナエシ



オトコエシ

